

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投資／海外／不動産投資	
信託期間	ワールド・リート・セレクション(アジア)	2007年7月31日から、原則として無期限です。
	ワールド・リート・セレクション(アジア) (年2回決算型)	2013年6月3日から、原則として無期限です。
運用方針	アジアリート・マザーファンド(以下、「マザーファンド」といいます。)を通じて、アジア(日本を除きます。)の不動産投資信託証券に投資を行い、安定した収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。マザーファンドの運用にあたっては、リーフ アメリカ エル エル シーに外貨建資産の運用指図(外国為替予約取引の指図を除きます。)に関する権限を委託します。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行います。	
主要投資対象	両ファンド共通	マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	アジアリート・マザーファンド	アジア(日本を除きます。)の取引所および取引所に準ずる市場で取引されている不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
投資制限	両ファンド共通	マザーファンド受益証券への投資割合には制限を設けません。
	アジアリート・マザーファンド	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	ワールド・リート・セレクション(アジア)	毎月7日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、原則として、以下の分配方針に基づき、収益分配を行います。分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。繰越分を含めた経費控除後の配当等収益には、マザーファンドの配当等収益のうち、投資信託財産に帰属すべき配当等収益を含むものとします。収益分配は、主として配当等収益等から行います。ただし、6月と12月の決算時の分配方針は、それぞれの決算日に売買益(評価益を含みます。)等が存在するときは、配当等収益に売買益(評価益を含みます。)等を加えた額を分配対象収益として収益分配を行います。分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。
	ワールド・リート・セレクション(アジア) (年2回決算型)	毎年4月7日および10月7日(それぞれ休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。繰越分を含めた経費控除後の配当等収益には、マザーファンドの配当等収益のうち、投資信託財産に帰属すべき配当等収益を含むものとします。分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。

## 運用報告書(全体版)

### ワールド・リート・セレクション(アジア) ワールド・リート・セレクション(アジア) (年2回決算型)

#### ワールド・リート・セレクション(アジア)

第195期(決算日 2023年11月7日) 第198期(決算日 2024年2月7日)  
第196期(決算日 2023年12月7日) 第199期(決算日 2024年3月7日)  
第197期(決算日 2024年1月9日) 第200期(決算日 2024年4月8日)

#### ワールド・リート・セレクション(アジア)(年2回決算型) 第22期(決算日 2024年4月8日)

#### 受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。  
皆様の「ワールド・リート・セレクション(アジア)」と「ワールド・リート・セレクション(アジア)(年2回決算型)」は、2024年4月8日に「ワールド・リート・セレクション(アジア)」が第200期決算を、「ワールド・リート・セレクション(アジア)(年2回決算型)」が第22期決算を迎えました。ここに「ワールド・リート・セレクション(アジア)」の過去6ヵ月間(第195期～第200期)と「ワールド・リート・セレクション(アジア)(年2回決算型)」の期中の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。  
今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

**SBI 岡三アセットマネジメント**

〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

お問い合わせは弊社投信営業部へ

フリーダイヤル ☎ 0120-048-214 (営業日の9:00～17:00)

お取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

[ホームページ]

<https://www.sbiokasan-am.co.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。

【ワールド・リート・セレクション（アジア）】

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			S&PシンガポールREIT指数 (課税後配当込み) (現地通貨ベース)		S & P 香港REIT指数 (課税後配当込み) (現地通貨ベース)		FTSE EPRA Nareit Asia Ex-Japan REIT Index [円換算後]		投資証券組 比率	資託券入 率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
171期(2021年11月8日)	円 5,170	円 70	% 6.9	ポイント 736.003	% 4.5	ポイント 859.732	% 4.4	ポイント —	% —	% 95.0	百万円 43,365	
172期(2021年12月7日)	4,895	70	△ 4.0	711.527	△ 3.3	855.938	△ 0.4	—	—	93.8	40,968	
173期(2022年1月7日)	4,970	70	3.0	709.835	△ 0.2	865.144	1.1	—	—	93.7	41,954	
174期(2022年2月7日)	4,854	70	△ 0.9	694.137	△ 2.2	856.926	△ 0.9	—	—	93.8	41,114	
175期(2022年3月7日)	4,704	70	△ 1.6	710.110	2.3	779.334	△ 9.1	—	—	93.0	39,971	
176期(2022年4月7日)	5,192	70	11.9	742.573	4.6	853.967	9.6	—	—	94.9	43,465	
177期(2022年5月9日)	5,214	35	1.1	721.652	△ 2.8	840.840	△ 1.5	—	—	92.7	42,808	
178期(2022年6月7日)	5,262	35	1.6	714.509	△ 1.0	895.657	6.5	—	—	93.2	39,744	
179期(2022年7月7日)	5,145	35	△ 1.6	699.209	△ 2.1	824.421	△ 8.0	—	—	91.8	37,702	
180期(2022年8月8日)	5,322	35	4.1	728.185	4.1	839.795	1.9	—	—	92.5	38,388	
181期(2022年9月7日)	5,321	35	0.6	704.720	△ 3.2	786.112	△ 6.4	—	—	93.3	37,973	
182期(2022年10月7日)	4,929	35	△ 6.7	658.435	△ 6.6	698.331	△ 11.2	—	—	94.6	34,789	
183期(2022年11月7日)	4,625	35	△ 5.5	611.640	△ 7.1	627.604	△ 10.1	—	—	94.3	32,979	
184期(2022年12月7日)	4,731	35	3.0	655.202	7.1	693.639	10.5	—	—	94.3	33,918	
185期(2023年1月10日)	4,673	35	△ 0.5	651.825	△ 0.5	773.940	11.6	—	—	93.0	34,281	
186期(2023年2月7日)	4,976	35	7.2	700.499	7.5	828.664	7.1	—	—	94.5	37,891	
187期(2023年3月7日)	4,754	35	△ 3.8	664.936	△ 5.1	713.688	△ 13.9	—	—	92.8	38,317	
188期(2023年4月7日)	4,714	35	△ 0.1	682.779	2.7	705.238	△ 1.2	—	—	94.1	39,648	
189期(2023年5月8日)	4,831	35	3.2	684.492	0.3	710.815	0.8	—	—	93.6	41,731	
190期(2023年6月7日)	4,661	35	△ 2.8	653.635	△ 4.5	654.908	△ 7.9	—	—	93.9	40,544	
191期(2023年7月7日)	4,732	35	2.3	653.428	△ 0.0	611.254	△ 6.7	—	—	93.4	41,550	
192期(2023年8月7日)	4,670	35	△ 0.6	658.236	0.7	597.387	△ 2.3	—	—	93.0	41,231	
193期(2023年9月7日)	4,685	35	1.1	648.591	△ 1.5	551.027	△ 7.8	—	—	92.5	41,435	
194期(2023年10月10日)	4,378	35	△ 5.8	603.583	△ 6.9	524.132	△ 4.9	—	—	93.5	38,469	
195期(2023年11月7日)	4,508	35	3.8	621.365	2.9	554.991	5.9	—	—	94.7	38,794	
196期(2023年12月7日)	4,522	35	1.1	639.384	2.9	554.238	△ 0.1	—	—	95.1	38,029	
197期(2024年1月9日)	4,614	35	2.8	—	—	—	—	451,561.4112	—	94.5	38,249	
198期(2024年2月7日)	4,463	35	△ 2.5	—	—	—	—	443,714.9970	△ 1.7	94.4	36,503	
199期(2024年3月7日)	4,359	35	△ 1.5	—	—	—	—	438,815.7972	△ 1.1	94.9	35,247	
200期(2024年4月8日)	4,395	35	1.6	—	—	—	—	446,124.6267	1.7	96.3	34,980	

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万円当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) S & PシンガポールREIT指数(課税後配当込み)(現地通貨ベース)、S & P香港REIT指数(課税後配当込み)(現地通貨ベース)およびFTSE EPRA Nareit Asia Ex-Japan REIT Index [円換算後]は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

S & PシンガポールREIT指数(課税後配当込み)(現地通貨ベース)およびS & P香港REIT指数(課税後配当込み)(現地通貨ベース)は、当該日前営業日の現地終値を使用しております。FTSE EPRA Nareit Asia Ex-Japan REIT Index [円換算後]は当該日前営業日の現地終値を為替レート(対顧客電信売買相場の当日(東京)の仲値)を乗じて当社が算出しています。

(注) 2024年1月9日にS & PシンガポールREIT指数(課税後配当込み)(現地通貨ベース)およびS & P香港REIT指数(課税後配当込み)(現地通貨ベース)からFTSE EPRA Nareit Asia Ex-Japan REIT Index [円換算後]に参考指数を変更いたしました。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、投資信託証券組入比率は実質比率を記載しております。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準価額		S & PシンガポールREIT指数 (課税後配当込み) (現地通貨ベース)		S & P 香港REIT指数 (課税後配当込み) (現地通貨ベース)		FTSE EPRA Nareit Asia Ex-Japan REIT Index 〔円換算後〕		投資信託 証券 組入比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率	(参考指数)	騰落率	(参考指数)	騰落率	(参考指数)	
第195期	(期首) 2023年10月10日	円 4,378	% —	ポイント 603.583	% —	ポイント 524.132	% —	ポイント —	% —	% 93.5
	10月末	4,222	△3.6	582.931	△3.4	514.055	△ 1.9	—	—	93.7
	(期末) 2023年11月7日	4,543	3.8	621.365	2.9	554.991	5.9	—	—	94.7
第196期	(期首) 2023年11月7日	4,508	—	621.365	—	554.991	—	—	—	94.7
	11月末	4,540	0.7	633.308	1.9	562.797	1.4	—	—	94.6
	(期末) 2023年12月7日	4,557	1.1	639.384	2.9	554.238	△ 0.1	—	—	95.1
第197期	(期首) 2023年12月7日	4,522	—	639.384	—	554.238	—	—	—	95.1
	12月末	4,677	3.4	680.128	6.4	624.940	12.8	—	—	95.1
	(期末) 2024年1月9日	4,649	2.8	—	—	—	—	451,561.4112	—	94.5
第198期	(期首) 2024年1月9日	4,614	—	—	—	—	—	451,561.4112	—	94.5
	1月末	4,514	△2.2	—	—	—	—	445,016.2912	△1.4	94.4
	(期末) 2024年2月7日	4,498	△2.5	—	—	—	—	443,714.9970	△1.7	94.4
第199期	(期首) 2024年2月7日	4,463	—	—	—	—	—	443,714.9970	—	94.4
	2月末	4,471	0.2	—	—	—	—	446,484.1644	0.6	94.5
	(期末) 2024年3月7日	4,394	△1.5	—	—	—	—	438,815.7972	△1.1	94.9
第200期	(期首) 2024年3月7日	4,359	—	—	—	—	—	438,815.7972	—	94.9
	3月末	4,400	0.9	—	—	—	—	442,155.1134	0.8	94.8
	(期末) 2024年4月8日	4,430	1.6	—	—	—	—	446,124.6267	1.7	96.3

(注) 期末基準価額は1万口当たり分配金(税引前)込み、騰落率は期首比。

<当ファンドの参考指数について>

FTSE EPRA Nareit Asia Ex-Japan REIT Index

当ファンドは、SBI岡三アセットマネジメント株式会社によって設定された商品です。当ファンドはLondon Stock Exchange Group plc及びFTSE International Limitedを含むグループ会社（以下、総称して「LSE Group」といいます。）、European Public Real Estate Association（以下、「EPRA」といいます。）、The National Association of Real Estate Investments Trusts（以下、「Nareit」といいます。）（以下、総称して「ライセンサー」といいます。）とは一切関係がなく、スポンサー提供、保証、販売又は推奨するものではありません。本指数に関する全ての権利はライセンサーに帰属します。「FTSE®」及び「FTSE Russell®」は、LSE Groupの登録商標であり、ライセンス契約に基づいて使用します。「Nareit®」はNareitの登録商標で、「EPRA®」はEPRAの登録商標です。本指数は、FTSE International Limited又はその関連会社によって算出されます。ライセンサーは、本指数の妥当性、正確性又は誤謬、当ファンドへの投資又は運営に関して、一切の責任を負いません。ライセンサーは、当ファンドの商品性、又はSBI岡三アセットマネジメント株式会社の特定の目的もしくは本指数の使用における適合性に関して、黙示又は明示を問わず、いかなる保証、推奨するものではありません。

【ワールド・リート・セレクション（アジア）（年2回決算型）】

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			S & P シンガポール REIT 指数 (課税後配当込み) (現地通貨ベース)		S & P 香港 REIT 指数 (課税後配当込み) (現地通貨ベース)		FTSE EPRA Nareit Asia Ex-Japan REIT Index [円換算後]		投資信託組比	資託券入率	純資産額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
18期(2022年4月7日)	円 20,068	円 0	% 15.4	ポイント 742.573	% 5.4	ポイント 853.967	% 3.7	ポイント —	% —	% 94.9	% —	百万円 1,323
19期(2022年10月7日)	19,866	0	△ 1.0	658.435	△ 11.3	698.331	△ 18.2	—	—	94.6	—	985
20期(2023年4月7日)	19,859	0	△ 0.0	682.779	3.7	705.238	1.0	—	—	94.1	—	1,243
21期(2023年10月10日)	19,298	0	△ 2.8	603.583	△ 11.6	524.132	△ 25.7	—	—	93.5	—	1,203
22期(2024年4月8日)	20,304	0	5.2	—	—	—	—	446,124.6267	—	96.0	—	1,084

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万円当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) S & P シンガポール REIT 指数(課税後配当込み)(現地通貨ベース)、S & P 香港 REIT 指数(課税後配当込み)(現地通貨ベース)および FTSE EPRA Nareit Asia Ex-Japan REIT Index [円換算後]は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

S & P シンガポール REIT 指数(課税後配当込み)(現地通貨ベース)および S & P 香港 REIT 指数(課税後配当込み)(現地通貨ベース)は、当該日前営業日の現地終値を使用しております。FTSE EPRA Nareit Asia Ex-Japan REIT Index [円換算後]は当該日前営業日の現地終値を為替レート(対顧客電信売買相場の当日(東京)の仲値)を乗じて当社が算出しています。

(注) 2024年1月9日に S & P シンガポール REIT 指数(課税後配当込み)(現地通貨ベース)および S & P 香港 REIT 指数(課税後配当込み)(現地通貨ベース)から FTSE EPRA Nareit Asia Ex-Japan REIT Index [円換算後]に参考指数を変更いたしました。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、投資信託証券組入比率は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額			S & P シンガポール REIT 指数 (課税後配当込み) (現地通貨ベース)		S & P 香港 REIT 指数 (課税後配当込み) (現地通貨ベース)		FTSE EPRA Nareit Asia Ex-Japan REIT Index [円換算後]		投資信託 証券 組入比率
	騰落率	(参考指数)	騰落率	(参考指数)	騰落率	(参考指数)	騰落率	(参考指数)		
(期首) 2023年10月10日	円 19,298	% —	ポイント 603.583	% —	ポイント 524.132	% —	ポイント —	% —	% 93.5	
10月末	18,609	△ 3.6	582.931	△ 3.4	514.055	△ 1.9	—	—	93.8	
11月末	20,172	4.5	633.308	4.9	562.797	7.4	—	—	94.6	
12月末	20,945	8.5	680.128	12.7	624.940	19.2	—	—	95.5	
2024年1月末	20,366	5.5	—	—	—	—	445,016.2912	—	95.0	
2月末	20,332	5.4	—	—	—	—	446,484.1644	—	94.7	
3月末	20,165	4.5	—	—	—	—	442,155.1134	—	95.8	
(期末) 2024年4月8日	20,304	5.2	—	—	—	—	446,124.6267	—	96.0	

(注) 騰落率は期首比。

＜当ファンドの参考指数について＞

FTSE EPRA Nareit Asia Ex-Japan REIT Index

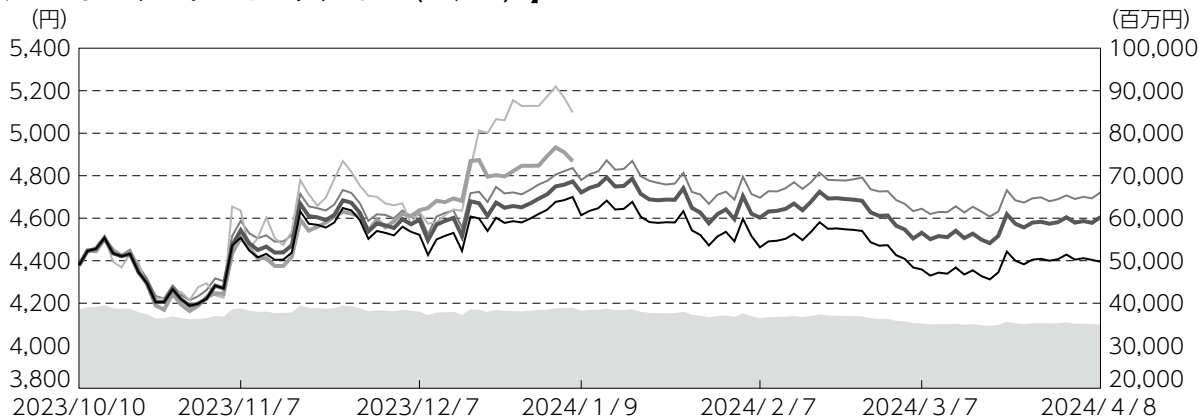
当ファンドは、SBI 岡三アセットマネジメント株式会社によって設定された商品です。当ファンドは London Stock Exchange Group plc 及び FTSE International Limited を含むグループ会社(以下、総称して「LSE Group」といいます。)、European Public Real Estate Association(以下、「EPRA」といいます。)、The National Association of Real Estate Investments Trusts(以下、「Nareit」といいます。)(以下、総称して「ライセンサー」といいます。))とは一切関係がなく、スポンサー提供、保証、販売又は推奨するものではありません。本指数に関する全ての権利はライセンサーに帰属します。「FTSE®」及び「FTSE Russell®」は、LSE Group の登録商標であり、ライセンス契約に基づいて使用します。「Nareit®」は Nareit の登録商標で、「EPRA®」は EPRA の登録商標です。本指数は、FTSE International Limited 又はその関連会社によって算出されます。ライセンサーは、本指数の妥当性、正確性又は誤謬、当ファンドへの投資又は運営に関して、一切の責任を負いません。ライセンサーは、当ファンドの商品性、又は SBI 岡三アセットマネジメント株式会社の特定の目的もしくは本指数の使用における適合性に関して、黙示又は明示を問わず、いかなる保証、推奨するものではありません。

## 運用経過

### 作成期間中の基準価額等の推移

（2023年10月11日～2024年4月8日）

#### 【ワールド・リート・セレクション（アジア）】



— 基準価額（左軸）  
 — S & P シンガポールREIT指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）（左軸）  
 — FTSE EPRA Nareit Asia Ex-Japan REIT Index（円換算後）（左軸）  
 — 分配金再投資基準価額（左軸）  
 — S & P 香港REIT指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）（左軸）  
 — 純資産総額（右軸）

第195期首：4,378円

第200期末：4,395円（既払分配金（税引前）：210円）

騰落率：5.2%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、S & P シンガポールREIT指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）、S & P 香港REIT指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）およびFTSE EPRA Nareit Asia Ex-Japan REIT Index（円換算後）です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首（2023年10月10日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 2024年1月9日にS & P シンガポールREIT指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）およびS & P 香港REIT指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）からFTSE EPRA Nareit Asia Ex-Japan REIT Index（円換算後）に参考指数を変更いたしました。そのため、S & P シンガポールREIT指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）およびS & P 香港REIT指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）の推移は2024年1月8日までを記載、FTSE EPRA Nareit Asia Ex-Japan REIT Index（円換算後）の推移は見やすさの観点から作成期首（2023年10月10日）より記載しています。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

#### ○基準価額の主な変動要因

当ファンドの主要投資対象である「アジアリート・マザーファンド」における主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

##### （主なプラス要因）

- ・シンガポールのキャピタランド・インテグレートッド・コマーシャル・トラストやメープルツリー・インダストリアル・トラストなどが上昇したことがプラスに寄与しました。
- ・為替が対シンガポールドルや対香港ドルで円安となったことがプラスに寄与しました。

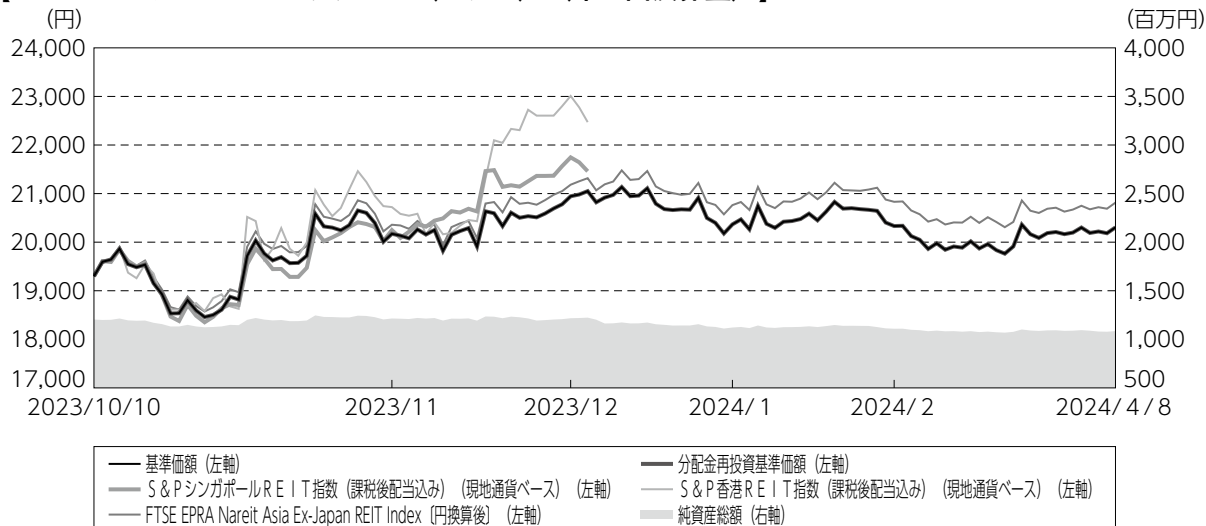
##### （主なマイナス要因）

- ・シンガポールのケッペルDC REITや香港の領展不動産投資信託基金（リンク・リアル・エステート・インベストメント・トラスト）などが下落したことがマイナスに影響しました。

期中の基準価額等の推移

（2023年10月11日～2024年4月8日）

【ワールド・リート・セレクション（アジア）（年2回決算型）】



期首：19,298円  
 期末：20,304円（既払分配金（税引前）：0円）  
 騰落率：5.2%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、S & PシンガポールREIT指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）、S & P香港REIT指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）およびFTSE EPRA Nareit Asia Ex-Japan REIT Index（円換算後）です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、期首（2023年10月10日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 2024年1月9日にS & PシンガポールREIT指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）およびS & P香港REIT指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）からFTSE EPRA Nareit Asia Ex-Japan REIT Index（円換算後）に参考指数を変更いたしました。そのため、S & PシンガポールREIT指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）およびS & P香港REIT指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）の推移は2024年1月8日までを記載、FTSE EPRA Nareit Asia Ex-Japan REIT Index（円換算後）の推移は見やすさの観点から期首（2023年10月10日）より記載しています。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの主要投資対象である「アジアリート・マザーファンド」における主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

（主なプラス要因）

- ・シンガポールのキャピタランド・インテグレートッド・コマーシャル・トラストやメープルツリー・インダストリアル・トラストなどが上昇したことがプラスに寄与しました。
- ・為替が対シンガポールドルや対香港ドルで円安となったことがプラスに寄与しました。

（主なマイナス要因）

- ・シンガポールのケッペルDC REITや香港の領展房地產投資信託基金（リンク・リアル・エステート・インベストメント・トラスト）などが下落したことがマイナスに影響しました。

## 投資環境

（2023年10月11日～2024年4月8日）

アジアリート市場は、シンガポールでは、2023年10月下旬にかけては、9月の石油を除く輸出が低調な結果となったことなどが悪材料視され、下落しました。11月以降は、米欧のインフレ鈍化や利下げ観測などを背景に長期金利が低下したことから、リーートの資金借入れコストへの懸念が後退し、反発しました。2024年に入ってから、米経済指標の上振れなどを受けて長期金利が上昇に転じたほか、大手リートが公募増資を発表したことで短期的な需給悪化が懸念され、反落しました。3月下旬以降は、2月の鉱工業生産の伸び率が市場予想を上回ったことなどが景気の先行き不透明感の後退に繋がり、持ち直す動きとなりました。香港では、2023年11月初めにかけては、金利上昇への警戒感から投資家のリスク回避姿勢が強まり、下落しました。その後は、中国政府が不動産市場の支援策を発表したことなどが好感され、反発しました。2024年に入ると、金融政策の連動性が高い米国の金利が上昇し、反落しました。3月以降も、米格付け会社によるオフィスビルに投資する大手リーートの信用格付け引き下げや、スパイ行為などを取り締まる国家安全条例が施行されたことを受けて、投資家心理が悪化し、続落しました。

## 当ファンドのポートフォリオ

（2023年10月11日～2024年4月8日）

### <ワールド・リート・セレクション（アジア）>

「アジアリート・マザーファンド」の受益証券の組入比率は、概ね90%以上で推移させ、高位の組入れを維持しました。また、実質組入外貨建資産につきましては、運用の基本方針に則り、為替ヘッジを行いませんでした。

### <ワールド・リート・セレクション（アジア）（年2回決算型）>

「アジアリート・マザーファンド」の受益証券の組入比率は、概ね90%以上で推移させ、高位の組入れを維持しました。また、実質組入外貨建資産につきましては、運用の基本方針に則り、為替ヘッジを行いませんでした。

### ○アジアリート・マザーファンド

リーートの組入比率は、概ね90%以上を維持し、高位を保ちました。

アジアの経済動向や市場規模および個別銘柄のバリュエーションに注目し、市場別の投資比率や個別銘柄の組入比率を設定しました。また、保有銘柄の入れ替えを行い、最適なポートフォリオの構築を目指しました。

個別では香港の冠君産業信託（チャンピオンREIT）を全口売却しました。

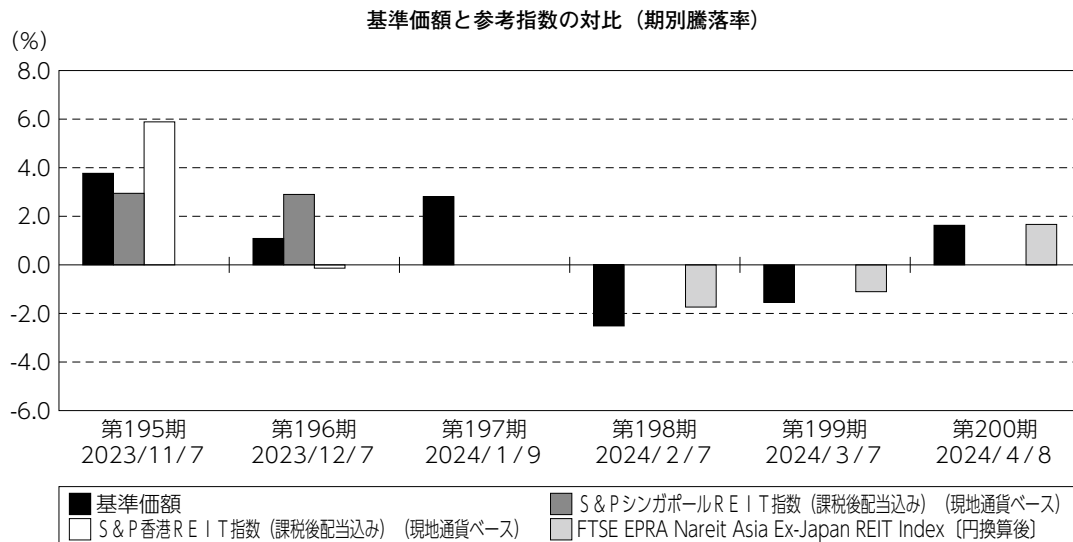
## 当ファンドのベンチマークとの差異

（2023年10月11日～2024年4月8日）

### 【ワールド・リート・セレクション（アジア）】

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。下記のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

なお、2024年1月9日よりS & PシンガポールREIT指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）、S & P香港REIT指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）からFTSE EPRA Nareit Asia Ex-Japan REIT Index【円換算後】に参考指数を変更したため、第197期から第200期のS & PシンガポールREIT指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）、S & P香港REIT指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）および第195期から第197期のFTSE EPRA Nareit Asia Ex-Japan REIT Index【円換算後】の「基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）」の掲載は行っていません。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注) 参考指数は、S & PシンガポールREIT指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）、S & P香港REIT指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）およびFTSE EPRA Nareit Asia Ex-Japan REIT Index【円換算後】です。

### 【ワールド・リート・セレクション（アジア）（年2回決算型）】

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

なお、2024年1月9日よりS & PシンガポールREIT指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）、S & P香港REIT指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）からFTSE EPRA Nareit Asia Ex-Japan REIT Index【円換算後】に参考指数を変更いたしました。このため、当期中に参考指数が変更となったことからファンドとの比較ができないため、「基準価額と参考指数の対比（騰落率）」の掲載は行っていません。



## 分配金

（2023年10月11日～2024年4月8日）

分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額としております。各ファンドの収益分配金につきましては、下記の通りとさせていただきます。

なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

### 【ワールド・リート・セレクション（アジア）】

当作成期間におきましては、毎期1万口当たり35円（税引前）、合計210円（税引前）の分配を行いました。

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項 目	第195期	第196期	第197期	第198期	第199期	第200期
	2023年10月11日～ 2023年11月7日	2023年11月8日～ 2023年12月7日	2023年12月8日～ 2024年1月9日	2024年1月10日～ 2024年2月7日	2024年2月8日～ 2024年3月7日	2024年3月8日～ 2024年4月8日
当期分配金	35	35	35	35	35	35
（対基準価額比率）	0.770%	0.768%	0.753%	0.778%	0.797%	0.790%
当期の収益	17	20	—	30	24	7
当期の収益以外	17	14	35	4	10	27
翌期繰越分配対象額	1,926	1,911	1,876	1,872	1,862	1,834

（注）対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

### 【ワールド・リート・セレクション（アジア）（年2回決算型）】

当期間におきましては、安定した収益の確保と投資信託財産の中長期的な成長を目指す観点から、分配を見送らせていただきました。

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項 目	第22期
	2023年10月11日～ 2024年4月8日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	10,524

（注）対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針

### （投資環境）

アジアリート市場は、シンガポールでは、もみ合う展開が予想されます。労働市場の需給ひっ迫が続いており、インフレの高止まりや金融引き締めへの懸念に加え、米国の金融政策を巡る不透明感が相場の上値を抑える要因になると考えられます。一方、業績への期待が相場を支える要因になると考えられます。セクター別では、ホテルは中国とのビザ相互免除協定の発効などで中国からの入国者が増えており、宿泊需要増加が期待されるほか、商業施設は中国人の観光消費に加え、良好な労働市場を背景とした底堅い消費需要がテナントの売上高を支える要因になると考えられます。また、人工知能（AI）や電子商取引（EC）の普及などを支える基盤インフラとしてデータセンターは長期的な成長期待から選好されやすいと考えられます。香港では、上値の重い展開が予想されます。中国の景気停滞と米中関係の緊張などによる商業用不動産の需要低迷に対する警戒感や、金融政策の連動性が高い米国の利下げ開始時期を巡る不透明感に加え、国家安全条例の運営を巡り国際都市としての香港の不動産価値が損なわれるとの懸念が相場の重石になると考えられます。ただ、中国の政策への期待やバリュエーション面での割安感は、相場をサポートする要因になると考えられます。

### （運用方針）

<ワールド・リート・セレクション（アジア）>

<ワールド・リート・セレクション（アジア）（年2回決算型）>

主要投資対象である「アジアリート・マザーファンド」の受益証券の組入れを高位に維持して運用する方針です。ただし、追加設定・解約の動向等によっては、組入比率が高位にならない場合があります。

○アジアリート・マザーファンド

リーフ アメリカ エル エル シーに外貨建資産の運用指図（外国為替予約取引の指図を除きます。）に関する権限を委託しています。なお、リーフ アメリカ エル エル シーは投資判断に関しDWSインベストメンツ・オーストラリア・リミテッドに再委託しています。再委託先運用会社では中長期的な見通しに基づき各市場への投資配分およびセクターごとの投資比率を決定します。その上で個別銘柄のファンダメンタルズ分析に基づくボトムアップ・アプローチにより、銘柄の選択を行い、ポートフォリオを構築します。

【ワールド・リート・セレクション（アジア）】

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年10月11日～2024年4月8日)

項 目	第195期～第200期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	36 (22) (12) ( 2)	0.816 (0.490) (0.272) (0.054)	(a) 信託報酬＝作成期間中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料  (投 資 信 託 証 券)	0  ( 0)	0.002  (0.002)	(b) 売買委託手数料＝作成期間中の売買委託手数料÷作成期間中の平均 受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税  (投 資 信 託 証 券)	0  ( 0)	0.004  (0.004)	(c) 有価証券取引税＝作成期間中の有価証券取引税÷作成期間中の平均 受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)  (監 査 費 用) (そ の 他)	2 ( 1)  ( 0) ( 0)	0.038 (0.031)  (0.007) (0.000)	(d) その他費用＝作成期間中のその他費用÷作成期間中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託支払手数料
合 計	38	0.860	
作成期間中の平均基準価額は、4,470円です。			

(注) 作成期間中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

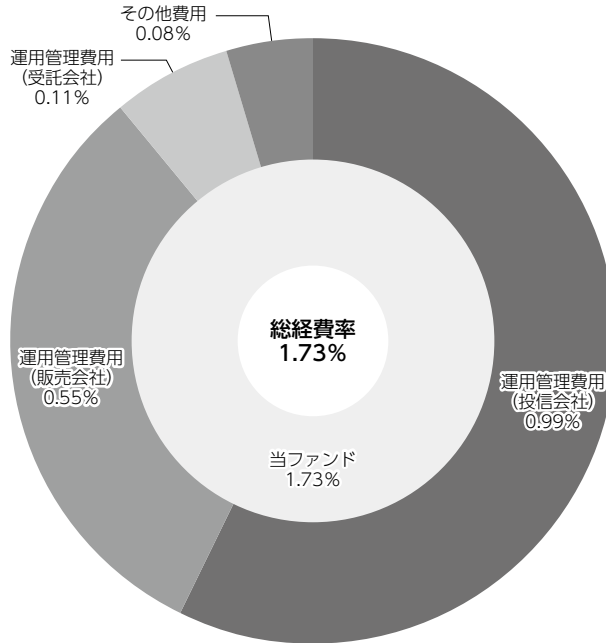
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.73%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2023年10月11日～2024年4月8日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第 195 期 ～ 第 200 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
アジアリート・マザーファンド	千口 -	千円 -	千口 1,754,923	千円 5,587,300

（注）単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2023年10月11日～2024年4月8日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2024年4月8日現在）

親投資信託残高

銘柄	第 194 期 末	第 200 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
アジアリート・マザーファンド	千口 12,503,339	千口 10,748,416	千円 34,734,582

（注）口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

（2024年4月8日現在）

項 目	第 200 期 末	
	評 価 額	比 率
アジアリート・マザーファンド	千円 34,734,582	% 98.0
コーポレートローン等、その他	716,728	2.0
投資信託財産総額	35,451,310	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

（注）アジアリート・マザーファンドにおいて、作成期間末における外貨建純資産（35,470,882千円）の投資信託財産総額（35,858,372千円）に対する比率は98.9%です。

（注）外貨建資産は、作成期間末の時価をわが国の対顧客電売相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1香港ドル=19.39円、1シンガポールドル=112.47円、1マレーシアリンギット=31.924円、1フィリピンペソ=2.6863円、1韓国ウォン=0.1122円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第195期末	第196期末	第197期末	第198期末	第199期末	第200期末
	2023年11月7日現在	2023年12月7日現在	2024年1月9日現在	2024年2月7日現在	2024年3月7日現在	2024年4月8日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	39,287,907,370	38,490,334,725	38,623,698,014	36,876,907,650	35,654,703,098	35,451,310,647
コール・ローン等	763,015,197	776,528,430	606,901,044	710,414,014	734,515,221	666,727,003
アジアリート・マザーファンド(評価額)	38,434,892,173	37,643,806,295	38,016,796,970	36,166,493,636	34,920,187,877	34,734,582,725
未収入金	90,000,000	70,000,000	—	—	—	50,000,000
未収利息	—	—	—	—	—	919
(B) 負債	493,463,263	460,554,322	373,863,442	373,365,478	407,009,926	470,332,665
未払収益分配金	301,176,558	294,337,307	290,178,944	286,283,207	283,019,583	278,576,150
未払解約金	144,471,693	113,672,066	26,209,685	37,379,053	75,637,249	140,499,562
未払信託報酬	47,428,830	52,121,403	57,010,812	49,301,533	47,964,807	50,847,270
未払利息	428	581	459	250	396	—
その他未払費用	385,754	422,965	463,542	401,435	387,891	409,683
(C) 純資産総額(A－B)	38,794,444,107	38,029,780,403	38,249,834,572	36,503,542,172	35,247,693,172	34,980,977,982
元本	86,050,445,348	84,096,373,449	82,908,269,855	81,795,202,007	80,862,738,260	79,593,185,836
次期繰越損益金	△47,256,001,241	△46,066,593,046	△44,658,435,283	△45,291,659,835	△45,615,045,088	△44,612,207,854
(D) 受益権総口数	86,050,445,348口	84,096,373,449口	82,908,269,855口	81,795,202,007口	80,862,738,260口	79,593,185,836口
1万口当たり基準価額(C/D)	4,508円	4,522円	4,614円	4,463円	4,359円	4,395円

(注) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は第195期47,256,001,241円、第196期46,066,593,046円、第197期44,658,435,283円、第198期45,291,659,835円、第199期45,615,045,088円、第200期44,612,207,854円です。

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、第195期0.4508円、第196期0.4522円、第197期0.4614円、第198期0.4463円、第199期0.4359円、第200期0.4395円です。

(注) 当ファンドの第195期首元本額は87,860,788,639円、第195～200期中追加設定元本額は1,493,847,609円、第195～200期中一部解約元本額は9,761,450,412円です。

## ○損益の状況

項 目	第195期	第196期	第197期	第198期	第199期	第200期
	2023年10月11日～ 2023年11月7日	2023年11月8日～ 2023年12月7日	2023年12月8日～ 2024年1月9日	2024年1月10日～ 2024年2月7日	2024年2月8日～ 2024年3月7日	2024年3月8日～ 2024年4月8日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 12,168	△ 14,665	△ 16,081	△ 10,791	△ 3,580	14,047
受取利息	-	880	-	1,224	103	16,526
支払利息	△ 12,168	△ 15,545	△ 16,081	△ 12,015	△ 3,683	△ 2,479
(B) 有価証券売買損益	1,468,026,816	461,518,145	1,104,417,819	△ 896,244,793	△ 508,924,024	616,297,017
売買益	1,489,516,643	474,917,066	1,110,750,934	7,430,379	9,579,256	618,139,141
売買損	△ 21,489,827	△ 13,398,921	△ 6,333,115	△ 903,675,172	△ 518,503,280	△ 1,842,124
(C) 信託報酬等	△ 47,811,496	△ 52,543,610	△ 57,473,192	△ 49,700,051	△ 48,351,820	△ 51,255,591
(D) 当期損益金 (A + B + C)	1,420,203,152	408,959,870	1,046,928,546	△ 945,955,635	△ 557,279,424	565,055,473
(E) 前期繰越損益金	△ 4,367,007,934	△ 3,055,435,921	△ 2,771,736,016	△ 1,697,942,780	△ 2,857,040,596	△ 3,547,461,492
(F) 追加信託差損益金	△ 44,008,019,901	△ 43,125,779,688	△ 42,643,448,869	△ 42,361,478,213	△ 41,917,705,485	△ 41,351,225,685
(配当等相当額)	( 16,685,240,888)	( 16,200,297,776)	( 15,851,766,988)	( 15,352,664,251)	( 15,144,107,091)	( 14,823,385,667)
(売買損益相当額)	(△ 60,693,260,789)	(△ 59,326,077,464)	(△ 58,495,215,857)	(△ 57,714,142,464)	(△ 57,061,812,576)	(△ 56,174,611,352)
(G) 計 (D + E + F)	△ 46,954,824,683	△ 45,772,255,739	△ 44,368,256,339	△ 45,005,376,628	△ 45,332,025,505	△ 44,333,631,704
(H) 収益分配金	△ 301,176,558	△ 294,337,307	△ 290,178,944	△ 286,283,207	△ 283,019,583	△ 278,576,150
次期繰越損益金 (G + H)	△ 47,256,001,241	△ 46,066,593,046	△ 44,658,435,283	△ 45,291,659,835	△ 45,615,045,088	△ 44,612,207,854
追加信託差損益金	△ 44,116,637,072	△ 43,247,870,692	△ 42,933,627,813	△ 42,395,550,722	△ 42,002,449,937	△ 41,572,706,703
(配当等相当額)	( 16,576,730,837)	( 16,078,921,967)	( 15,561,587,950)	( 15,318,737,205)	( 15,059,819,472)	( 14,602,019,863)
(売買損益相当額)	(△ 60,693,367,909)	(△ 59,326,792,659)	(△ 58,495,215,763)	(△ 57,714,287,927)	(△ 57,062,269,409)	(△ 56,174,726,566)
繰越損益金	△ 3,139,364,169	△ 2,818,722,354	△ 1,724,807,470	△ 2,896,109,113	△ 3,612,595,151	△ 3,039,501,151

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 当ファンドが投資対象としている投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託する場合における当該委託に要する費用は109,503,858円です。

(注) 収益分配金

決算期	第195期	第196期	第197期	第198期	第199期	第200期
(a) 配当等収益(費用控除後)	154,617,120円	172,246,303円	0円	252,210,698円	198,275,131円	57,095,132円
(b) 有価証券等損益額 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	16,685,348,008円	16,201,012,971円	15,851,766,894円	15,352,809,714円	15,144,563,924円	14,823,500,881円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	37,942,267円	0円	0円	0円	0円	0円
分配対象収益(a + b + c + d)	16,877,907,395円	16,373,259,274円	15,851,766,894円	15,605,020,412円	15,342,839,055円	14,880,596,013円
分配対象収益(1万口当たり)	1,961円	1,946円	1,911円	1,907円	1,897円	1,869円
分配金額	301,176,558円	294,337,307円	290,178,944円	286,283,207円	283,019,583円	278,576,150円
分配金額(1万口当たり)	35円	35円	35円	35円	35円	35円

## ○分配金のお知らせ

	第195期	第196期	第197期	第198期	第199期	第200期
1万口当たり分配金(税引前)	35円	35円	35円	35円	35円	35円
支払開始日	各決算日から起算して5営業日までの間に支払いを開始します。					
お支払場所	取得申込みを取扱った販売会社の本店					

### <お知らせ>

該当事項はございません。

### 用語解説

○資産、負債、元本及び基準価額の状況は、期末における資産、負債、元本及び基準価額の計算過程を表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
<b>資産</b>	ファンドが保有する財産の合計です。
コール・ローン等	金融機関向けの安全性の高い短期貸付運用などの残高です。
各種有価証券等(評価額)	組入れた株式・債券・ファンドなどの評価金額です。
未収入金	入金が予定されている有価証券の売却代金などです。
未収配当金	入金が予定されている株式の配当金等です。
未収利息	入金が予定されているコール・ローン等の利息や債券の利息の合計です。
<b>負債</b>	支払いが予定されている金額の合計です。
未払収益分配金	期末時点で支払いが予定されている収益分配金です。
未払解約金	支払いが予定されている解約金です。
未払信託報酬	支払いが予定されている信託報酬の額です。
その他未払費用	支払いが予定されている監査費用、その他の費用です。
<b>純資産総額(資産－負債)</b>	ファンドが保有する財産の合計から支払いが予定されている金額の合計を差し引いたものです。
元本	ファンド全体の元本残高です。
次期繰越損益金	純資産総額と元本の差額（翌期に繰り越す損益金の合計額）です。
<b>受益権総口数</b>	受益者が保有する受益権口数の合計です。
1(万)口当たり基準価額	1(万)口当たりのファンドの時価です。

### 用語解説

○損益の状況は、期中にファンドがどのような収益や損失を計上したかを表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
<b>配当等収益</b>	ファンドが受取った配当金・利息等の合計です。
受取配当金	保有する株式等の配当金等です。
受取利息	債券、コール・ローン等の利息等です。
<b>有価証券売買損益</b>	有価証券の売買損益と期末の評価損益の合計額です。
売買益	売買益と期末評価益の合計です。
売買損	売買損と期末評価損の合計です。
<b>信託報酬等</b>	信託報酬のほか保管費用、監査費用、その他の費用と、それらに掛かる消費税等相当額です。
<b>当期損益金</b>	当期における収支合計です。
<b>前期繰越損益金</b>	前期分の分配準備積立金と繰越損益金の合計額から当期中の解約に対する持分を控除した金額です。
<b>追加信託差損益金</b>	受益者がファンドに払い込んだ金額と元本との差額です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
<b>計</b>	収益分配前の期中の収支の総合計です。
<b>収益分配金</b>	期中の分配可能額から受益者に支払われる分配金です。
<b>次期繰越損益金</b>	翌期に繰り越す損益金の合計です。
追加信託差損益金	翌期に繰り越す追加信託差損益金です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
分配準備積立金	翌期に繰り越す分配準備積立金の額です。
繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の額です。



【ワールド・リート・セレクション（アジア）（年2回決算型）】

○1万口当たりの費用明細

（2023年10月11日～2024年4月8日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	164 ( 98) ( 55) ( 11)	0.816 (0.490) (0.272) (0.054)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (投 資 信 託 証 券)	0 ( 0)	0.002 (0.002)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税 (投 資 信 託 証 券)	1 ( 1)	0.004 (0.004)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (そ の 他)	8 ( 6) ( 1) ( 0)	0.038 (0.031) (0.007) (0.000)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託支払手数料
合 計	173	0.860	
期中の平均基準価額は、20,098円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

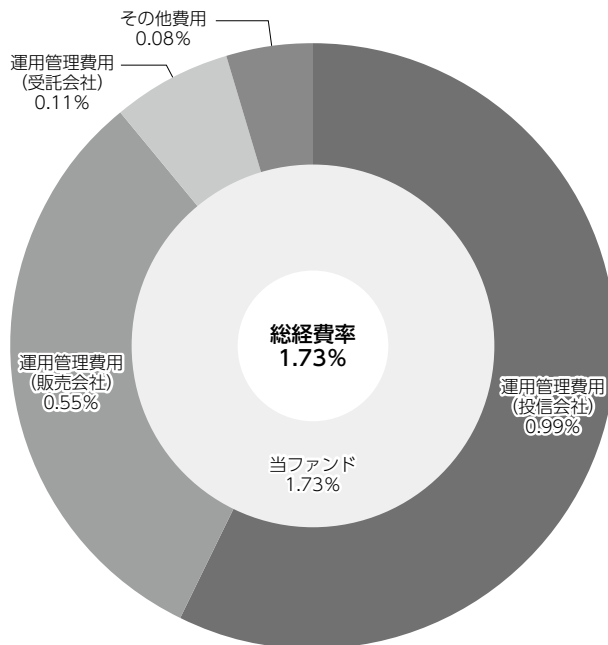
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.73%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2023年10月11日～2024年4月8日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
アジアリート・マザーファンド	千口 -	千円 -	千口 58,832	千円 189,200

（注）単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2023年10月11日～2024年4月8日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2024年4月8日現在）

親投資信託残高

銘柄	期 首(前期末)		当 期 末	
	口 数	評 価 額	口 数	評 価 額
アジアリート・マザーファンド	千口 391,119	千円 1,073,815	千口 332,286	千円 1,073,815

（注）口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

（2024年4月8日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
アジアリート・マザーファンド	千円 1,073,815	% 97.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	30,503	2.8
投 資 信 託 財 産 総 額	1,104,318	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

（注）アジアリート・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（35,470,882千円）の投資信託財産総額（35,858,372千円）に対する比率は98.9%です。

（注）外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1香港ドル=19.39円、1シンガポールドル=112.47円、1マレーシアリンギット=31.924円、1フィリピンペソ=2.6863円、1韓国ウォン=0.1122円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2024年4月8日現在）

項目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,104,318,598
コール・ローン等	30,502,986
アジアリート・マザーファンド(評価額)	1,073,815,570
未収利息	42
(B) 負債	19,785,665
未払解約金	10,254,622
未払信託報酬	9,455,363
その他未払費用	75,680
(C) 純資産総額(A－B)	1,084,532,933
元本	534,144,079
次期繰越損益金	550,388,854
(D) 受益権総口数	534,144,079口
1万口当たり基準価額(C/D)	20,304円

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、2,0304円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は623,625,863円、期中追加設定元本額は4,430,136円、期中一部解約元本額は93,911,920円です。

○損益の状況（2023年10月11日～2024年4月8日）

項目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 1,378
受取利息	653
支払利息	△ 2,031
(B) 有価証券売買損益	62,531,719
売買益	71,917,345
売買損	△ 9,385,626
(C) 信託報酬等	△ 9,531,742
(D) 当期損益金(A+B+C)	52,998,599
(E) 前期繰越損益金	38,741,705
(F) 追加信託差損益金	458,648,550
(配当等相当額)	( 424,431,916)
(売買損益相当額)	( 34,216,634)
(G) 計(D+E+F)	550,388,854
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	550,388,854
追加信託差損益金	458,648,550
(配当等相当額)	( 424,454,233)
(売買損益相当額)	( 34,194,317)
分配準備積立金	137,696,424
繰越損益金	△ 45,956,120

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 当ファンドが投資対象としている投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託する場合における当該委託に要する費用は3,404,150円です。

(注) 収益分配金

決算期	第22期
(a) 配当等収益(費用控除後)	23,776,513円
(b) 有価証券等損益額(費用控除後、繰越欠損金補填後)	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	424,454,233円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	113,919,911円
分配対象収益(a+b+c+d)	562,150,657円
分配対象収益(1万口当たり)	10,524円
分配金額	0円
分配金額(1万口当たり)	0円

<お知らせ>

該当事項はございません。

アジアリート・マザーファンド

第17期 運用状況のご報告

決算日：2024年4月8日

当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	アジア（日本を除きます。）の取引所および取引所に準ずる市場で取引されている不動産投資信託証券に分散投資し、高水準の配当収入の獲得を目指すとともに中長期的な値上がり益を追求します。
主要投資対象	アジア（日本を除きます。）の取引所および取引所に準ずる市場で取引されている不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
投資制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		S&PシンガポールREIT指数 (課税後配当込み) (現地通貨ベース)		S & P 香港REIT指数 (課税後配当込み) (現地通貨ベース)		FTSE EPRA Nareit Asia Ex-Japan REIT Index 〔円換算後〕		投資信託証券 組入比率	純資産額
	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率	(参考指数)		
13期(2020年4月7日)	円	%	ポイント	%	ポイント	%	ポイント	%	%	百万円
	18,594	△25.9	525.970	△17.9	758.628	△27.6	—	—	94.7	24,427
14期(2021年4月7日)	26,643	43.3	713.845	35.7	856.192	12.9	—	—	96.5	39,146
15期(2022年4月7日)	30,990	16.3	742.573	4.0	853.967	△0.3	—	—	95.8	44,339
16期(2023年4月7日)	31,108	0.4	682.779	△8.1	705.238	△17.4	—	—	95.1	40,483
17期(2024年4月8日)	32,316	3.9	—	—	—	—	446,124.6267	—	96.9	35,808

(注) 基準価額は1万口当たり。

(注) S & PシンガポールREIT指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）、S & P香港REIT指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）およびFTSE EPRA Nareit Asia Ex-Japan REIT Index〔円換算後〕は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

S & PシンガポールREIT指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）およびS & P香港REIT指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）は、当該日前営業日の現地終値を使用しております。FTSE EPRA Nareit Asia Ex-Japan REIT Index〔円換算後〕は当該日前営業日の現地終値を為替レート（対顧客電信売買相場の当日（東京）の仲値）を乗じて当社が算出しています。

(注) 2024年1月9日にS & PシンガポールREIT指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）およびS & P香港REIT指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）からFTSE EPRA Nareit Asia Ex-Japan REIT Index〔円換算後〕に参考指数を変更いたしました。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		S & P シンガポール R E I T 指 数 (課税後配当込み) (現地通貨ベース)		S & P 香 港 R E I T 指 数 (課税後配当込み) (現地通貨ベース)		FTSE EPRA Nareit Asia Ex-Japan R E I T I n d e x [ 円 換 算 後 ]		投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
			(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
(期 首) 2023年4月7日	円	%	ポイント	%	ポイント	%	ポイント	%	%
	31,108	—	682.779	—	705.238	—	—	—	95.1
4月末	31,480	1.2	677.880	△ 0.7	702.740	△ 0.4	—	—	94.8
5月末	31,341	0.7	656.830	△ 3.8	650.928	△ 7.7	—	—	94.5
6月末	32,352	4.0	656.834	△ 3.8	616.632	△12.6	—	—	94.3
7月末	32,733	5.2	676.822	△ 0.9	624.326	△11.5	—	—	94.3
8月末	32,323	3.9	651.300	△ 4.6	561.255	△20.4	—	—	92.6
9月末	31,213	0.3	620.596	△ 9.1	524.188	△25.7	—	—	93.6
10月末	29,387	△5.5	582.931	△14.6	514.055	△27.1	—	—	94.7
11月末	31,924	2.6	633.308	△ 7.2	562.797	△20.2	—	—	95.6
12月末	33,202	6.7	680.128	△ 0.4	624.940	△11.4	—	—	96.5
2024年1月末	32,319	3.9	—	—	—	—	445,016.2912	—	96.0
2月末	32,305	3.8	—	—	—	—	446,484.1644	—	95.7
3月末	32,078	3.1	—	—	—	—	442,155.1134	—	96.8
(期 末) 2024年4月8日	32,316	3.9	—	—	—	—	446,124.6267	—	96.9

(注) 騰落率は期首比。

<当ファンドの参考指数について>

FTSE EPRA Nareit Asia Ex-Japan REIT Index

当ファンドは、SBI岡三アセットマネジメント株式会社によって設定された商品です。当ファンドはLondon Stock Exchange Group plc及びFTSE International Limitedを含むグループ会社（以下、総称して「LSE Group」といいます。）、European Public Real Estate Association（以下、「EPRA」といいます。）、The National Association of Real Estate Investments Trusts（以下、「Nareit」といいます。）（以下、総称して「ライセンサー」といいます。）とは一切関係がなく、スポンサー提供、保証、販売又は推奨するものではありません。本指数に関する全ての権利はライセンサーに帰属します。「FTSE®」及び「FTSE Russell®」は、LSE Groupの登録商標であり、ライセンス契約に基づいて使用します。「Nareit®」はNareitの登録商標で、「EPRA®」はEPRAの登録商標です。本指数は、FTSE International Limited又はその関連会社によって算出されます。ライセンサーは、本指数の妥当性、正確性又は誤謬、当ファンドへの投資又は運営に関して、一切の責任を負いません。ライセンサーは、当ファンドの商品性、又はSBI岡三アセットマネジメント株式会社の特定の目的もしくは本指数の使用における適合性に関して、黙示又は明示を問わず、いかなる保証、推奨するものではありません。

## 運用経過

### 期中の基準価額等の推移

(2023年4月8日～2024年4月8日)



(注) 参考指数は、S & PシンガポールREIT指数 (課税後配当込み) (現地通貨ベース)、S & P香港REIT指数 (課税後配当込み) (現地通貨ベース) およびFTSE EPRA Nareit Asia Ex-Japan REIT Index (円換算後) です。

(注) 参考指数は、期首 (2023年4月7日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 2024年1月9日にS & PシンガポールREIT指数 (課税後配当込み) (現地通貨ベース) およびS & P香港REIT指数 (課税後配当込み) (現地通貨ベース) からFTSE EPRA Nareit Asia Ex-Japan REIT Index (円換算後) に参考指数を変更いたしました。そのため、S & PシンガポールREIT指数 (課税後配当込み) (現地通貨ベース) およびS & P香港REIT指数 (課税後配当込み) (現地通貨ベース) の推移は2024年1月8日までを記載、FTSE EPRA Nareit Asia Ex-Japan REIT Index (円換算後) の推移は見やすさの観点から期首 (2023年4月7日) より記載しています。

### ○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

#### (主なプラス要因)

- ・韓国のESR Kendall Square REIT Co., Ltd.やフィリピンのAREIT Incなどが上昇したことがプラスに寄与しました。
- ・為替が対シンガポールドルや対香港ドルで円安となったことがプラスに寄与しました。

#### (主なマイナス要因)

- ・香港の領展不動産投資信託基金 (リンク・リアル・エステート・インベストメント・トラスト) やシンガポールのフレイザーズ・ロジスティクス&コマーシャル・トラストなどが下落したことがマイナスに影響しました。

**投資環境**

(2023年4月8日～2024年4月8日)

アジアリート市場は、シンガポールでは、2023年7月上旬にかけては、景気減速が懸念されたことや、米欧の金融引き締めへの警戒感から長期金利が上昇する中、リートの資金借り入れコストの増加が懸念されたことから、下落しました。その後は、2023年4～6月期の実質国内総生産（GDP）成長率が市場予想に反してプラス成長となり、景気後退を回避したことなどから、下げ幅を縮小する動きとなりました。しかし8月以降は、インフレ懸念等を背景に長期金利の上昇基調が鮮明となったほか、9月の石油を除く輸出が低調な結果となったことなどが悪材料視され、下落基調を辿る展開となりました。11月以降は、米欧のインフレ鈍化や利下げ観測などを背景に長期金利が低下したことから、反発しました。2024年に入ってからは、米経済指標の上振れなどを受けて長期金利が上昇に転じたほか、大手リートが公募増資を発表したことで短期的な需給悪化が懸念され、反落しました。3月下旬以降は、長期金利の上昇が一服する中で、2月の鉱工業生産の伸び率が市場予想を上回ったことなどが景気の先行き不透明感の後退に繋がり、持ち直す動きとなりました。香港では、2023年11月初めにかけては、中国の景気回復ペースの鈍化や米中対立の深刻化が懸念されたほか、中国大手民営不動産開発会社のデフォルト懸念に加え、金融政策の連動性が高い米国の追加利上げ観測等を背景に金利上昇による不動産価格下落が懸念され、下落基調を辿る展開となりました。その後は、中国政府が不動産市場の支援策を発表したことなどが好感され、反発しました。2024年に入ると、米金利が上昇したことから、反落しました。3月以降も、米格付け会社によるオフィスビルに投資する大手リートの信用格付け引き下げや、スパイ行為などを取り締まる国家安全条例が施行されたことなどを受けて、投資家心理が悪化し、続落しました。

**当ファンドのポートフォリオ**

(2023年4月8日～2024年4月8日)

リートの組入比率は、概ね90%以上を維持し、高位を保ちました。

アジアの経済動向や市場規模および個別銘柄のバリュエーションに注目し、市場別の投資比率や個別銘柄の組入比率を設定しました。また、保有銘柄の入れ替えを行い、最適なポートフォリオの構築を目指しました。

個別では香港の冠君産業信託（チャンピオンREIT）を全口売却しました。

**当ファンドのベンチマークとの差異**

(2023年4月8日～2024年4月8日)

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。参考指数は、2024年1月8日まではS&PシンガポールREIT指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）およびS&P香港REIT指数（課税後配当込み）（現地通貨ベース）でしたが、2024年1月9日以降は、FTSE EPRA Nareit Asia Ex-Japan REIT Index [円換算後]に変更いたしました。このため、当期中に参考指数が変更となったことからファンドとの比較ができないため、騰落率の掲載は行っていません。



## 今後の運用方針

### (投資環境)

アジアリート市場は、シンガポールでは、もみ合う展開が予想されます。労働市場の需給ひっ迫が続いており、インフレの高止まりや金融引き締めへの懸念に加え、米国の金融政策を巡る不透明感が相場の上値を抑える要因になると考えられます。一方、業績への期待が相場を支える要因になると考えられます。セクター別では、ホテルは中国とのビザ相互免除協定の発効などで中国からの入国者が増えており、宿泊需要増加が期待されるほか、商業施設は中国人の観光消費に加え、良好な労働市場を背景とした底堅い消費需要がテナントの売上高を支える要因になると考えられます。また、人工知能（AI）や電子商取引（EC）の普及などを支える基盤インフラとしてデータセンターは長期的な成長期待から選好されやすいと考えられます。香港では、上値の重い展開が予想されます。中国の景気停滞と米中関係の緊張などによる商業用不動産の需要低迷に対する警戒感や、金融政策の連動性が高い米国の利下げ開始時期を巡る不透明感に加え、国家安全条例の運営を巡り国際都市としての香港の不動産価値が損なわれるとの懸念が相場の重石になると考えられます。ただ、中国の政策への期待やバリュエーション面での割安感は、相場をサポートする要因になると考えられます。

### (運用方針)

リーフ アメリカ エル エル シーに外貨建資産の運用指図（外国為替予約取引の指図を除きます。）に関する権限を委託しています。なお、リーフ アメリカ エル エル シーは投資判断に関しDWSインベストメンツ・オーストラリア・リミテッドに再委託しています。再委託先運用会社では中長期的な見通しに基づき各市場への投資配分およびセクターごとの投資比率を決定します。その上で個別銘柄のファンダメンタルズ分析に基づくボトムアップ・アプローチにより、銘柄の選択を行い、ポートフォリオを構築します。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年 4 月 8 日～2024年 4 月 8 日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (投 資 信 託 証 券)	円 1 ( 1 )	% 0.002 (0.002)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (投 資 信 託 証 券)	2 ( 2 )	0.006 (0.006)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	20 (20)	0.063 (0.062)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(そ の 他)	( 0 )	(0.000)	その他は、金銭信託支払手数料等
合 計	23	0.071	
期中の平均基準価額は、31,888円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売 買 及 び 取 引 の 状 況

(2023年 4 月 8 日～2024年 4 月 8 日)

投資信託証券

銘 柄	買 付		売 付		
	口 数	金 額	口 数	金 額	
外	香港	千口	千香港ドル	千口	千香港ドル
	CHAMPION REIT	—	—	1,270	1,935
	LINK REIT	425	21,591	—	—
	小 計	425	21,591	1,270	1,935
国	シンガポール		千シンガポールドル		千シンガポールドル
	CAPITALAND ASCENDAS REIT	177 ( — )	504 (△ 247)	4,293	12,092
	CAPITALAND ASCOTT TRUST	— ( — )	— (△ 98)	—	—
	CAPITALAND INTEGRATED COMMER	— ( — )	— (△ 67)	641	1,248
	CAPITALAND CHINA TRUST	— ( — )	— (△ 291)	—	—
	CDL HOSPITALITY TRUSTS	— ( — )	— (△ 46)	—	—
	ESR-LOGOS REIT	8,078 ( — )	2,681 (△ 174)	4,465	1,370

アジアリート・マザーファンド

銘 柄	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
シンガポール	千口	千シンガポールドル	千口	千シンガポールドル
ESR-LOGOS REIT NEW5	— (2,966)	— ( 964)	—	—
KEPPEL REIT	—	—	628	540
AIMS APAC REIT	— ( —)	— (△ 175)	—	—
MAPLETREE LOGISTICS TRUST	289 ( —)	506 (△ 668)	4,452	6,757
MAPLETREE PAN ASIA COM TRUST	— ( —)	— (△ 92)	845	1,287
MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST	— ( —)	— (△ 20)	2,555	6,130
PARKWAYLIFE REAL ESTATE	— ( —)	— (△ 28)	—	—
SUNTEC REIT	— ( —)	— (△ 65)	—	—
SABANA INDUSTRIAL REAL ESTAT	—	—	0.024 ( 621)	0.01044 ( 291)
OUE REAL ESTATE INVESTMENT T	— ( —)	— (△ 5)	—	—
LENDLEASE GLOBAL COMMERCIAL	—	—	2,229	1,292
DAIWA HOUSE LOGISTICS TRUST	— ( —)	— (△ 143)	—	—
KEPPEL DC REIT	617 ( —)	1,279 (△ 228)	—	—
FRASERS LOGISTICS & COMMERCIAL	— ( —)	— (△ 272)	3,555	3,837
小 計	9,163 (2,966)	4,972 (△ 1,662)	23,666 ( 621)	34,558 ( 291)
韓国		千韓国ウォン		千韓国ウォン
ESR KENDALL SQUARE REIT CO L	—	—	— ( —)	— ( 2,015)
小 計	—	—	( —)	( 2,015)

(注) 金額は受渡代金。

(注) 単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

(注) ( ) 内は分割・合併・償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2023年4月8日～2024年4月8日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年4月8日現在)

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		比 率	
	口 数	口 数	評 価 額			
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
(香港)	千口	千口	千香港ドル	千円	%	
CHAMPION REIT	1,270	—	—	—	—	
FORTUNE REIT	10,824	10,824	40,048	776,546	2.2	
LINK REIT	3,676	4,101	139,253	2,700,121	7.5	
PROSPERITY REIT	6,756	6,756	7,972	154,590	0.4	
SUNLIGHT REAL ESTATE INVEST	6,016	6,016	9,866	191,306	0.5	
SF REAL ESTATE INVESTMENT TR	2,377	2,377	5,585	108,311	0.3	
小 計	口 数 ・ 金 額	30,920	30,075	202,726	3,930,875	
	銘 柄 数 < 比 率 >	6	5	—	<11.0%>	
(シンガポール)			千シンガポールドル			
CAPITALAND ASCENDAS REIT	11,780	7,664	21,153	2,379,166	6.6	
CAPITALAND ASCOTT TRUST	6,043	6,043	5,680	638,876	1.8	
CAPITALAND INTEGRATED COMMER	15,267	14,625	28,812	3,240,585	9.0	
CAPITALAND CHINA TRUST	6,795	6,795	5,096	573,223	1.6	
CDL HOSPITALITY TRUSTS	4,545	4,545	4,500	506,122	1.4	
ESR-LOGOS REIT	46,352	52,932	15,879	1,785,984	5.0	
FRASERS CENTREPOINT TRUST	9,508	9,508	20,633	2,320,603	6.5	
KEPPEL REIT	18,588	17,959	15,984	1,797,735	5.0	
AIMS APAC REIT	6,543	6,543	8,572	964,120	2.7	
MAPLETREE LOGISTICS TRUST	19,324	15,161	22,590	2,540,746	7.1	
MAPLETREE PAN ASIA COM TRUST	10,382	9,537	12,780	1,437,413	4.0	
MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST	13,425	10,870	25,218	2,836,371	7.9	
STARHILL GLOBAL REIT	7,984	7,984	3,832	431,069	1.2	
PARKWAYLIFE REAL ESTATE	848	848	2,976	334,764	0.9	
SUNTEC REIT	8,250	8,250	9,323	1,048,577	2.9	
SABANA INDUSTRIAL REAL ESTAT	1,157	536	193	21,726	0.1	
FAR EAST HOSPITALITY TRUST	5,334	5,334	3,387	380,974	1.1	
PARAGON REIT	5,245	5,245	4,405	495,520	1.4	
OUÉ REAL ESTATE INVESTMENT T	5,931	5,931	1,631	183,450	0.5	
LENDLEASE GLOBAL COMMERCIAL	6,641	4,412	2,537	285,369	0.8	
DAIWA HOUSE LOGISTICS TRUST	4,662	4,662	2,727	306,788	0.9	

アジアリート・マザーファンド

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額		比 率
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(シンガポール)	千口	千口	千シンガポールドル	千円	%
KEPPEL DC REIT	12,102	12,720	22,006	2,475,080	6.9
FRASERS LOGISTICS & COMMERCI	26,171	22,616	23,973	2,696,270	7.5
小 計	口 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	252,888 23	240,730 23	263,897 -	29,680,543 <82.9%>
(フィリピン)			千フィリピンペソ		
RL COMMERCIAL REIT INC	8,658	8,658	43,376	116,522	0.3
MREIT INC	1,768	1,768	22,951	61,653	0.2
AREIT INC	4,300	4,300	146,868	394,533	1.1
DDMP REIT INC	9,871	9,871	11,845	31,819	0.1
小 計	口 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	24,597 4	24,597 4	225,041 -	604,530 <1.7%>
(韓国)			千韓国ウォン		
ESR KENDALL SQUARE REIT CO L	985	985	4,437,434	497,880	1.4
小 計	口 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	985 1	985 1	4,437,434 -	497,880 <1.4%>
合 計	口 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	309,391 34	296,388 33	- -	34,713,829 <96.9%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別投資信託証券評価額の比率。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2024年4月8日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 証 券	千円 34,713,829	% 96.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,144,543	3.2
投 資 信 託 財 産 総 額	35,858,372	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産 (35,470,882千円) の投資信託財産総額 (35,858,372千円) に対する比率は98.9%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1香港ドル=19.39円、1シンガポールドル=112.47円、1マレーシアリンギット=31.924円、1フィリピンペソ=2.6863円、1韓国ウォン=0.1122円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年4月8日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	35,858,372,430
コール・ローン等	1,090,509,831
投資証券(評価額)	34,713,829,744
未収配当金	54,032,321
未収利息	534
(B) 負債	50,002,308
未払解約金	50,000,000
その他未払費用	2,308
(C) 純資産総額(A-B)	35,808,370,122
元本	11,080,702,530
次期繰越損益金	24,727,667,592
(D) 受益権総口数	11,080,702,530口
1万口当たり基準価額(C/D)	32,316円

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、3,2316円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は13,013,786,529円、期中追加設定元本額は489,229,385円、期中一部解約元本額は2,422,313,384円です。

(注) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、以下の通りです。

ワールド・リート・セレクション (アジア)	10,748,416,489円
ワールド・リート・セレクション (アジア) (年2回決算型)	332,286,041円

○損益の状況 (2023年4月8日~2024年4月8日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,967,165,831
受取配当金	1,967,336,913
受取利息	28,544
支払利息	△ 199,626
(B) 有価証券売買損益	△ 457,795,274
売買益	5,598,586,355
売買損	△ 6,056,381,629
(C) その他費用等	△ 24,987,832
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,484,382,725
(E) 前期繰越損益金	27,470,100,868
(F) 追加信託差損益金	1,065,170,615
(G) 解約差損益金	△ 5,291,986,616
(H) 計(D+E+F+G)	24,727,667,592
次期繰越損益金(H)	24,727,667,592

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

- ・SBI岡三アセットマネジメント株式会社への商号変更等に伴い、投資信託約款に所要の変更を行いました。(実施日:2023年7月1日)
- ・2024年1月から開始されるNISA成長投資枠への対応を目的として、デリバティブ取引に係る利用目的の明確化に関する投資信託約款の変更を行いました。(実施日:2023年7月7日)